

■少年の船に乗ってきました
3月22日～24日、(社)浜松青年
会議所が主催で、浜松市や浜松市教育
委員会などが共催している「少年の
船」にボランティアとして乗船してき
ました。



こんな船です。小学生480名が乗船
しました。私の役割は、救護・パト
ロール。要は船酔いした小学生の介抱
だったり、〇〇の処理だったりです。
良い経験をしてきました。今度は、お
客として乗船したいと思います。

3月25日現在 -2.5kg
(減少傾向にあるのは確か)

■一番のリスクは長生き3
前月では、個人年金のお話をしまし
た。5年以上前に加入された方には、
「おめでとうございます！」とお伝え
したいと思います。

さて、なぜ「おめでとうございます」
なのか？＜次回詳細説明＞それは、現
在30代40代の方は公的年金だけにす
がっていても優雅な老後がおくれない
可能性がたかいからです。

優雅な老後の定義ですが、1ヶ月に今
の金銭価値で30万円必要といわれてお
ります。ここで大切なのが「今の価
値」というところです。

私が小学生の頃、自動販売機の缶
ジュースは100円でした。しかし、今
は消費税の導入や物価があがったこと
もあり120円ですよ？では、30年
後はどうなると思いますか？

多少波はあるものの物価はゆるやかに
上がっていきます。そして、消費税の
増税もささやかれております。(1
0%以上になったら大変ですよ。)

今毎月30万円の生活費がかかってる人
が今と同じ生活レベルを老後もおくる
40～50万円が必要となります。

皆様の貯蓄はインフレに対応してます
か？
＜4号に続く＞

著作・発行 浜松ファイナンシャルプランナーズ事務所
保険見直しの相談をご希望される方は**イマスグ電話無料相談(053-421-4678)**をご利用下さい。
〒435-0006 静岡県浜松市下石田町1834-2-303
電話 053-421-4678 (FAX兼用) 携帯 090-5616-1263 (確実にです)
メール yamachan0511@ybb.ne.jp
ホームページ : <http://www2.tranzas.ne.jp/~yamachan0511/>
グーグルで「浜松 ファイナンシャルプランナー」と入力して一番最初にでてくるところ。

＜スタッフのひとりごと＞

山中崇寛 : 保険見直し専門のファイナンシャルプランナー

3月の下旬に39℃近い熱をだしてしまいました。久しぶりの高熱で体中の関節がいたく身動
き取れませんでした。サラリーマン時代は、会社に電話するだけで自宅療養できましたが。今
はそういうわけにはいきません。幸い、お客さまのところに訪問する予定はありませんでし
た。でも納期遵守のために提案書は作りつけました。食後には必ず風邪薬をのみ、夜は熱い
お風呂にはいってすぐに寝ました。おかげさまで3日後には熱も下がり元気になりました。健
康第一ですね。

ありがとう通信

2005年3月号
第3号

浜松ファイナンシャル
プランナーズ事務所

今月のトピックス

- ・お客さまの感想～その1
- ・資産運用基礎の基礎2
- ・少年の船にのりました。
- ・一番のリスクは長生き3

多数の感謝の
お手紙をいた
だきありがと
うございます

■ありがとうございます！

皆様からお寄せいただくメッセージは、私たちがプロとしてFPサービスを提供し改善す
るために役立つとともにこの仕事を続けていく上で最大のエネルギーになってます。

今回は2月に相談されたお客さまの原文です。＜雄踏町40代主婦＞さま。大変ありがとう
ございます。

以前から毎月多額の保険料を支払っていることに
疑問を持ち、きちんと見直しをしたいと思って
いましたか... その複雑さについてその機会を先延ばし
してきてしまいました。いよいよ子供たちの大学進学を控え
必要に迫られてFPの山中さんに見直しをお願いしました。
結果から申し上げますと、何故もっと早くお願いしなかつた
んだろう。長い間 無駄にお金を使ってしまってきたんだな
と後悔しました。山中さんは自然に今の生活を振り
返ることから始まり、今後必要となってくる保障について
私自身に自覚させてくれたのでとてもよくわかり納得も
しました。(以前他のFPの方に相談した時はいきなり
保険の話でむずかしくてさっぱり理解できませんでした)
保険というものの捉え方を話していただいたこともとても
参考になりました。今までとすっかり考え方が変わりました。ありがとう
ございました。

「生命保険の本当の役割」をお気づきになっていただき大変うれしく
思います(山中)。

資産運用基礎の基礎3

■今の金利事情

今の金利は、どれくらいでしょうか？という質問をすると、「限りなくゼロに近いですよ」と答えて下さる方が多いです。

中には「うちは3%」と答える方もいるかもしれませんが。住宅ローンを組んでる場合です。こんな低金利時代といいつつも、借り方は3%近くの金利を銀行に払ってるんです。

■金利はどうやってきまるの？

公定歩合という言葉は聞いたことありますか？日本では日本銀行が、民間の銀行に貸し出しを行う際に適用される基準金利。公定歩合の引き上げ・引き下げは日本銀行により、市中の通貨量や金利を調節する手段とされる。と国語じてんには書いてありました。

今の日本の公定歩合は、0.1%。しかも3年連続。これ以上下げられません。他の先進国はどうでしょうか？

アメリカ、ドイツ、フランス・2%
イギリス・・3.75%
トルコ・・43%（桁違い）

このように日本の低金利は世界一です。

■預貯金とローンの金利差を確認

預ける方は金利ゼロなのに、借りる方は3%。

ここで次ような方がいたとします。住宅ローンの残りがあと1,500万円。一生懸命ためた預貯金が1,500万円あったとします。

ローンの金利が3%、預貯金の金利が0.1%です。

繰上げ返済をしないのですか？と訪ねたところ、「一生懸命ためたお金を繰上げ返済に使うなんてもったいない！」

ローンの金利 - 預貯金の金利
3% - 0.1% = 2.9%

実はこれって、何もしてないのに2.9%のお金を銀行に差し上げてることになるんですよ。

毎月7万円の返済だったら、2万円を銀行にただで差し上げてのと同じなんです。

■繰り上げ返済以外の方法

住宅ローンを早く完済したいのは誰しも考えてることだと思います。

でも、もっと有効な方法があります。それは、借金（ローン）の金利よりも預貯金の金利を高くすること。

つまり、ローンの金利が3%だったら、預貯金の金利を3%以上にすればいいのです。

■そんなことできるわけない

と思ってる人は、絶対にできません。

でも日本に住んでいても、預貯金が利回り3%以上で増えている方もいます（少なくとも当社に資産運用相談をされたお客さまや私）。

何か良い運用方法があるのでは？と思ってる人は、3%以上で運用も夢ではありません。そしてその方法は次の2つしかありません。

1. 自分で勉強する。
2. 信頼できる専門家と一緒に勉強する。

ミもフタもない回答でもうしわけありません。でも、これしかないんです。

■どんな勉強をするの？

まず最初にしてはいけないことからお話します。金融商品の調査や研究は絶対に最初にしてはいけません。

またどこの銀行が手数料が安く金利がいいのか？も調査してはいけません。

一番最初は、××××をするんです。
<4号へ続く>

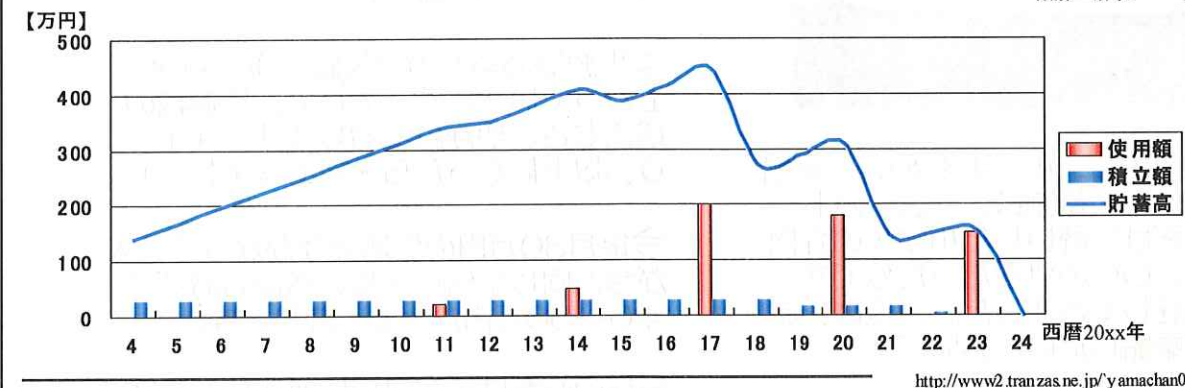
運用方法の1つとして（3）

今回は、金融商品の紹介はお休みします。となりのページの××××につきまして、少しだけお話しします。まず、教育費に関しては、いつくらい必要か？を下記のようにグラフにします。そして、そのためにはいくら積立すれば良いのかもわかります。次に、その積立をするのに最も適した金融商品や保険商品を見つけます。

子供の教育費について

年齢	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
夫	42	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65
妻	38	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60
第1子	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
第2子	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
第3子	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
〇〇生命	11.7	11.7	11.7	11.7	11.7	11.7	11.7	11.7	11.7	11.7	11.7	11.7	11.7	11.7	11.7	0	解	0	0	0	0
××生命	17.2	17.2	17.2	17.2	17.2	17.2	17.2	17.2	17.2	17.2	17.2	17.2	0	0	解	0	0	0	0	0	0
自己積立	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	17	17	17	17	17	17	17	17	0	0
積立合計	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	17	17	17	4	0	0
累積	140	169	198	227	256	284	313	342	351	380	409	387	416	445	274	291	308	145	149	149	-1.5
使う	0	0	0	0	0	0	0	20	0	0	50	0	0	200	0	0	180	0	0	150	0

※解=解約 【万円】



Copyright © 2003 Hamamatsu Financial Planners Corp. All right reserved

この提案内容は、あらかじめ用意すべき3人分の教育費は700万円でした。今までの貯蓄100万円と年間29万円の積立で、**計600万円積立**てます。そして**戻ってくるお金は合計約700万円になり約100万円運用で増える**結果となりました。

●子どものための貯蓄を考えるポイント～その3～

では、家計から出せるお金（例えば毎月10万円まで）が決まったら、いつ足りなくなるのか？を考えます。

	幼	小	中	高	大（私立・自宅外）
第1子	出せる	出せる	出せる	出せる	出せない
第2子	出せる	出せる	出せる	出せない	出せない

例えば、上記は2人のお子様がいて、第1子の大学と第2子の高校が重なってしまうのであらかじめ用意しておかないといけないということになりました。そして、その金額を計算します。<4号へ続く>

（相談お待ちしております。電話：053-421-4678 不在時090-5616-1263）
※無料電話相談（15分間・要予約）をご利用下さい。